

1. 2018 年度国内ダイカスト受注動向

I アルミニウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

II 亜鉛ダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

III マグネシウムダイカストの受注動向（対前年同期重量比増減率）

表1 2018 年度国内ダイカスト受注動向 アンケート結果

単位（％）

ダイカストの用途	I アルミニウム			II 亜鉛			III マグネシウム		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期
1. 一般機械用	-0.5	2.6	1.1	3.3	7.5	5.4	0.0	0.0	0.0
2. 電気機械用	2.6	1.6	2.2	1.0	3.4	2.3	-3.9	-3.9	-3.9
3. 自動車用	4.8	8.0	6.5	22.2	8.7	15.0	-41.2	-41.2	-41.2
4. 二輪自動車用	6.1	-2.5	1.4	-3.1	-6.8	-5.1	-26.8	-26.8	-26.8
5. その他用	2.6	1.7	2.1	2.7	3.0	3.0	23.5	23.5	23.5
6. 全体	4.5	7.4	6.0	9.5	5.6	7.5	-12.0	-12.0	-12.0

＊) 上期：本年4月～9月、下期：本年10月～来年3月、通期：本年4月～来年3月

（アンケート結果に対するコメント）

アンケートの集計結果は、主要顧客である自動車の国内需要について、トラック等の排ガス規制強化前の駆け込み需要からの反動減が予想されるものの、引き続き乗用車向けの需要が期待できること及び引き続き世界経済の回復による自動車部品等の輸出増が期待できることから、前年度を上回る結果となったものと推察する。

また、特筆すべき点としてアルミニウムに関しては、自動車以外の各産業においても軒並み前年を上回っており、この結果の一助となっている。